

理科

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
理科	生物基礎	3	2年次・B群	選択必履修
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
新生物基礎（第一学習社）		ネオパルノート生物基礎（第一学習社）		自然科学系列と工業系列以外からは全て選択可能である。福祉サービス系列は必ず選択すること。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
<ul style="list-style-type: none"> 生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。 		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 生物や生物現象についての理解を深め科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。

2 学習計画と観点別評価項目

学年	学期	学習内容（単元・項目）	月	学習のねらい	評価の観点
1	1	第1章 生物の特徴	4	<ul style="list-style-type: none"> 生物は多様であることを理解する。 生物が共通にもつ特徴を理解する。 原核細胞と真核細胞でそれぞれみられる特徴を理解する。 	1 3
					1 2
		第2章 遺伝子とのはたらき	5	<ul style="list-style-type: none"> 代謝には同化と異化があること、また、ATP が関わっていることを理解する。 酵素について理解する。 光合成や呼吸の過程について理解する。 	1 2
					1 2 3
第1節 遺伝情報とDNA	6	<ul style="list-style-type: none"> 遺伝子とDNAと染色体の関係について理解する。 DNAの基本的な構造を理解する。 分裂している細胞には細胞周期がみられることを理解する。 細胞の分裂の各過程で起こる現象を理解する。 	1 2 3		
			1 2 3		
第2節 遺伝情報とタンパク質の合成	7	<ul style="list-style-type: none"> タンパク質の働きと構造を理解する。 転写と翻訳について理解する。 細胞によって発現する遺伝子が異なっていることを理解する。 	1 3		
			1 2 3		
					1 2 3
					1 3

